

エコモット、20%増益

前期単独税引き 通信機器伸びる

システム開発のエコモットが14日発表した2018年3月期の単独決算は、税引き利益が前期

比20%増の7900万円だった。業容拡大に伴い人件費が増えたが、KD

DIとの提携で無線通信

技術「LPWA」に対応した通信機器販売が伸びたほか、建設現場の安全管理システム「現場ロイド」の販売も好調だった。売上高は19%増の16億円。19年3月期は通信機器販売のほか、自治体向けの防災ソリューション事業が伸びる。税引き利益は前期比5%増の8200万円、売上高は18%増の19億円を見込む。

エコモットは本学のOBS修了生の企業